

様式第4号その①（第6条関係）

令和6年4月1日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 上野崇之

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙
のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名

上野 崇之

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費		
調査研究費	68,810	68,810
資料作成及び資料購入費	68,338	67,678
広報及び広聴費	163,812	127,512
人件費		
事務所費		
合計	300,960	264,000

3 残額

0円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)

令和5年度 政務活動費明細書

(単位:円)

No	内容	項目	費目											領収書額	政務活動費報告額	
			旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金			その他
1	先進地視察(2024年1月29日~1月31日)	調査研究費	68,810												68,810	68,810
2	図書購入(『ゼロカーボンシティ』等13冊)	資料作成・資料購入費					37,378								37,378	37,378
3	図書購入(『フリースクール白書2022』等11冊)	資料作成・資料購入費					27,610								27,610	27,610
4	コピー用紙(A4ケース2箱)	資料作成・資料購入費								3,350					3,350	2,690
5	『うへのニュース 2023年秋号(Vol.14)』	広報及び広聴費				60,500									60,500	42,350
6	『うへのニュース 2024年春号(Vol.15)』	広報及び広聴費				60,500									60,500	42,350
7	ポスティング委託(『うへのニュース 2023年秋号』一部)	広報及び広聴費										42,812			42,812	42,812
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計			68,810			121,000	64,988		3,350			42,812		300,960	264,000	

研修開催費		
調査研究費	68,810	68,810
資料作成・資料購入費	68,338	67,678
広報及び広聴費	163,812	127,512
人件費		
事務所費		
合 計	300,960	264,000

宗像市議会 様

ラド観光株式会社 福岡支店
 観光庁長官登録第一種旅行業第1650号
 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-10-24
 博多駅前藤井ビル2階
 TEL (092) 432-1860
 FAX (092) 432-1908

□方面	三鷹市・取手市・川崎市
□期間	2023年1月29日(月)～1月31日(水)
□人員	7名

この度は、見積書提出の機会を賜り厚く御礼申し上げます。
 御見積を下記のように提出致しますので、よろしくお願ひ申し上げます。
 *赤字部分は現地払になります。

交 通 費	種別	区間	運賃(料金含む)	人員台数	小計	拝 観 入 場 料	地名・施設名	料金	人員	小計	
	航空券+宿泊代(2泊2朝付)	福岡⇄羽田(往復)		65,000	7		455,000				
		秋葉原ワシントンホテル(2泊2朝付)			0					0	
					0					0	
	私鉄代・JR代	羽田空港→品川駅→新宿→はるひ野	900	7	6,300					0	
	私鉄代・JR代	はるひ野→新宿→秋葉原	540	7	3,780					0	
	私鉄・JR代	秋葉原=国分寺=東村山(往復)	1,360	7	9,520					0	
	JR代・私鉄代	秋葉原→三鷹→新宿→品川→羽田空港	1,150	7	8,050					0	
	JR代・私鉄代	赤間=博多=福岡空港(往復)	1,840	7	12,880					0	
交 通 費 計(A)					495,530	拝 観 入 場 料 計(D)					0
宿 泊 費	月/日()	旅館・ホテル名	条件	料金	人員	小計	そ の 他 費 用	国内旅行傷害保険	500	7	3,500
	1/29(月)	秋葉原ワシントンホテル	1泊朝付・1名一室	0	7	0		有料道路・駐車場(概算)	0	0	0
	1/30(火)	秋葉原ワシントンホテル	1泊朝付・1名一室	0	7	0		添乗員経費(同行しません)	0	0	0
			(セット料金に含む)			0		乗務員昼食代	0	0	0
						0		取扱手数料	500	7	3,500
宿 泊 費 計(B)					0	そ の 他 費 用 計(E)					7,000
食 事 ・ 弁 当	月/日()	場所・施設名	内容	料金	人員	小計	・上記代金は、見積作成日現在で計算されておりますので、運賃料金改定の場合には変更させて頂く場合がございます。 ・ご参加人員が変更された場合には、代金を改定させて頂く場合がございます。 ・交通費及び参観・入場料は、2023年 12月 6日現在の運賃料金を基礎としております。				
	1/29(月)	三鷹市(昼食)	各自で	0	8	0	お一人様旅行代金 (7 名様あたり) ご旅行代金総額 (A+B+C+D+E)				
	1/29(月)	秋葉原(夕食)	各自で	0	8	0					
	1/30(火)	取手市(昼食)	各自で	0	8	0					
	1/30(火)	秋葉原(夕食)	各自で	0	8	0					
1/31(水)	川崎市(昼食)	各自で	0	8	0						
食 事 ・ 弁 当 代 計(C)					0	￥71,790 ￥502,530					

東郷 → 福岡空港

探索順 第1/5経路

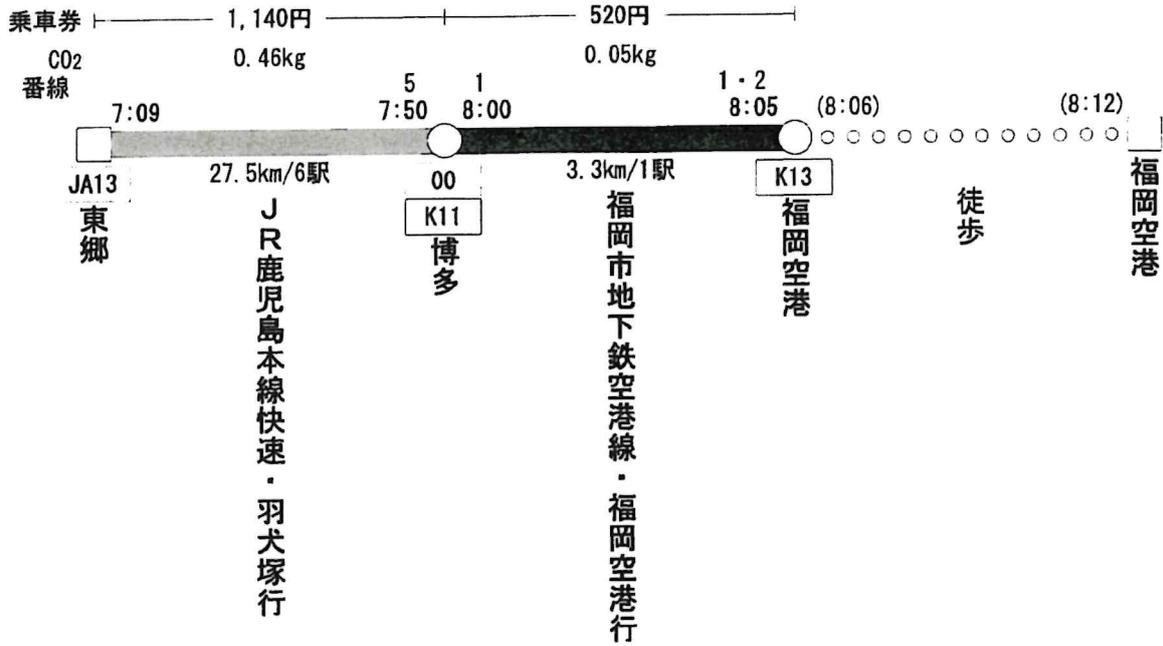
出発日 2024年 1月29日(月)

乗り換え 1回 距離 30.8km

所要時間 1時間3分 (乗車46分 徒歩6分 他11分)

CO₂排出量 0.52kg (乗車 4.0kg)

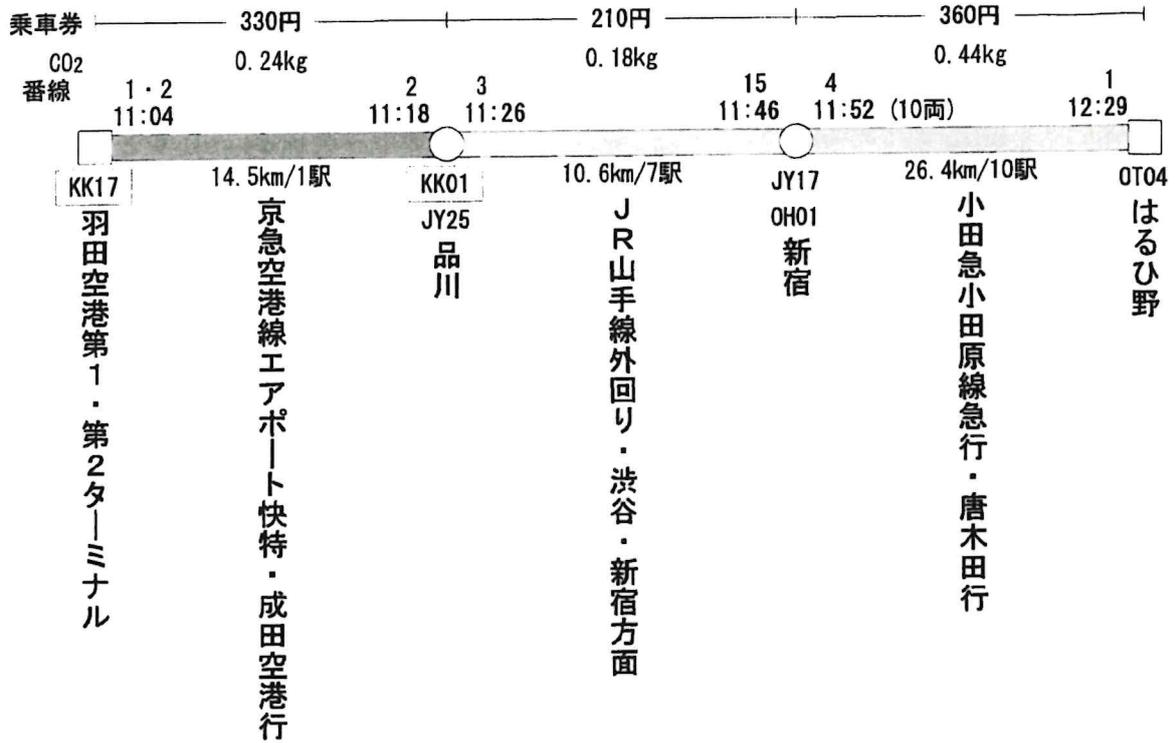
往復金額 1,660円



羽田空港第1・第2ターミナル → はるひ野

探索順 第1/5経路

出発日 2024年 1月29日(月) 乗り換え 2回 距離 51.5km
 所要時間 1時間25分 (乗車71分 他14分)
 片道金額 900円 CO₂排出量 0.87kg (🚗 6.6kg)



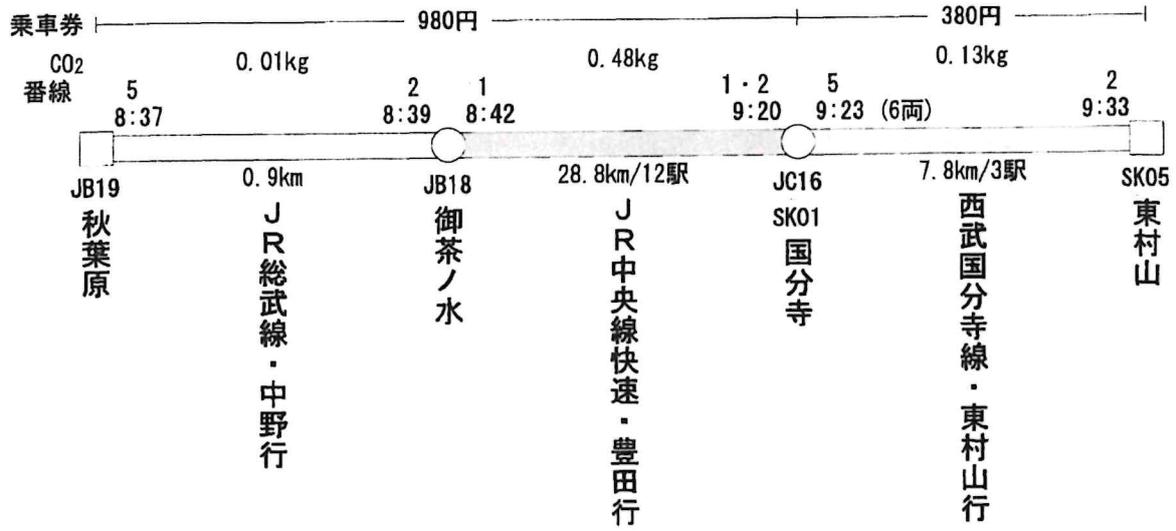
秋葉原 → 東村山

探索順 第1/5経路

出発日 2024年 1月30日(火)
 所要時間 56分 (乗車50分 他6分)
 往復金額 1,360円

乗り換え 2回 距離 37.5km

CO₂排出量 0.63kg (🚗 4.8kg)



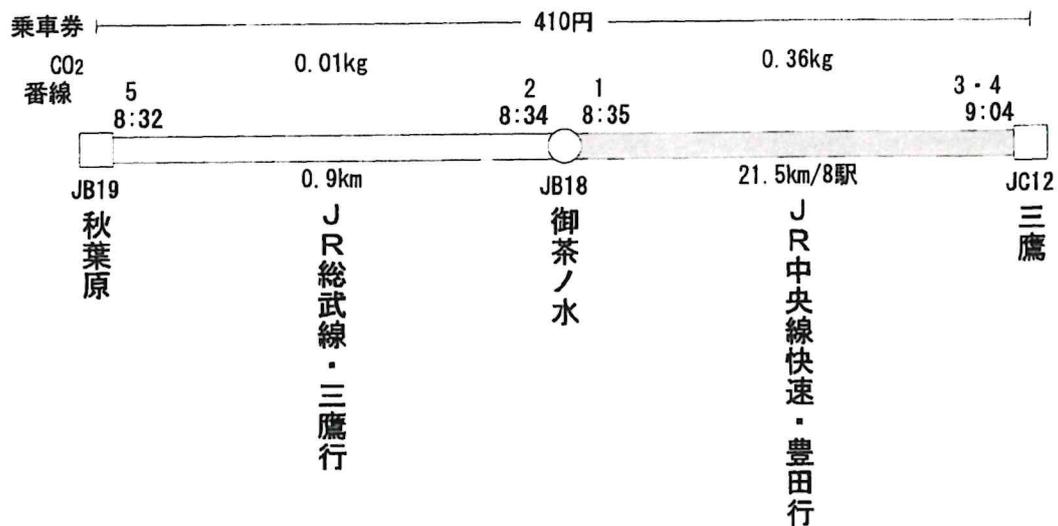
秋葉原 → 三鷹

探索順 第1/5経路

出発日 2024年 1月31日(水)
所要時間 32分 (乗車31分 他1分)
片道金額 410円

乗り換え 1回 距離 22.4km

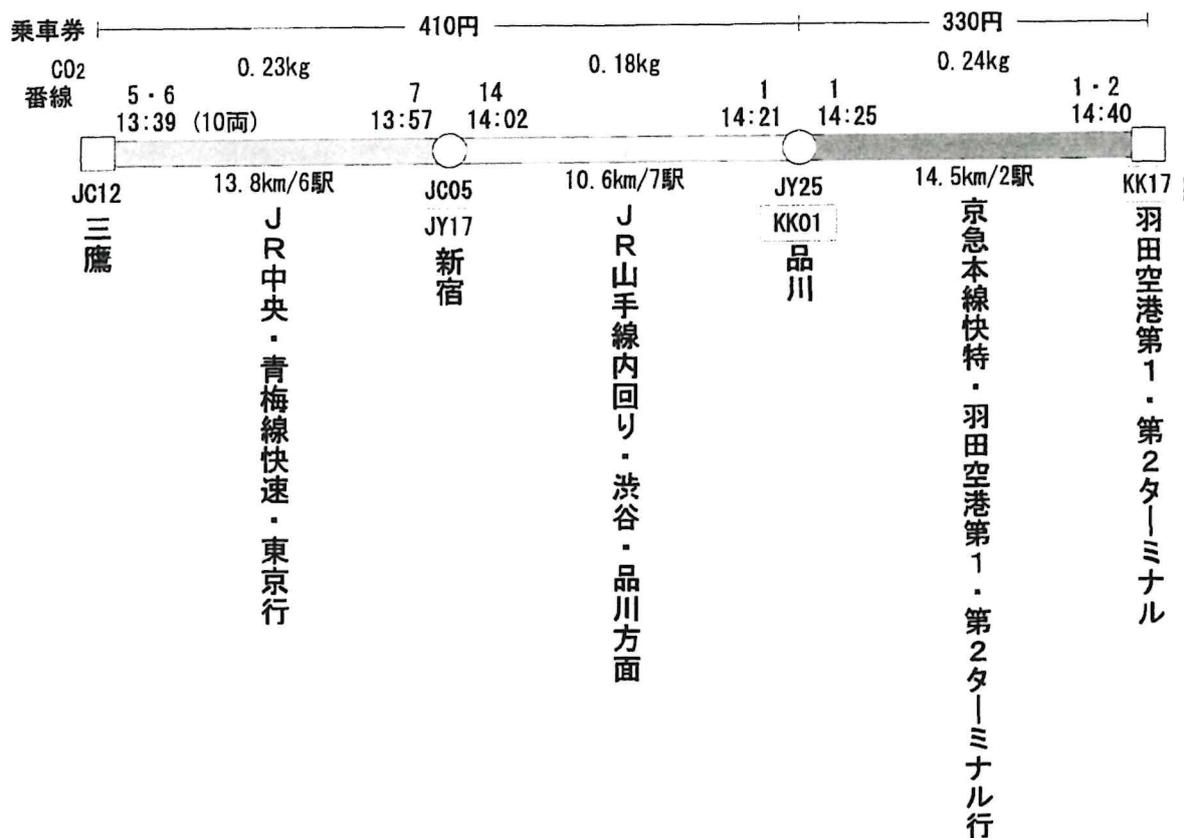
CO₂排出量 0.38kg (🚗 2.9kg)



三鷹 → 羽田空港第1・第2ターミナル

探索順 第1/5経路

出発日 2024年 1月31日(水) 乗り換え 2回 距離 38.9km
 所要時間 1時間1分 (乗車52分 他9分) CO₂排出量 0.66kg (🚗 5.0kg)
 片道金額 740円



領 収 書

24年03月13日発行
:04-036609-031

入金日:2024年02月01日

現金 小切手 振込
カード コンビニ

上野崇之 様

金額 ¥66,000.-

上記金額正に領収いたしました
但し、1/29・31 視察旅費

10%対象計	¥66,000	内税	¥6,000
8%対象計	¥0	内税	¥0
非課税対象計	¥0		



福岡市博多区博多駅前3-10-24 博多駅

ラド観光(株)

登録番号: T6120001071915

取扱者印



※金額を訂正したもの、社印なきものは無効とします。

(様式2)

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員

上野 崇之

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	PFI-BTOによる小中学校新設事業について		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	令和6年1月29日(月) ~ 令和6年1月29日(月)		
時間	14:00 ~ 16:00	場所	神奈川県川崎市麻生区 市立はるひ野小中学校
概要	<p>背景) 平成2年からの土地区画整理事業による宅地開発や小田急線開通に伴い、児童生徒数の急増が見込まれるなか、住民との協議会において「学校を地区の中心として、地域交流施設と中学校も整備したい」との要望を受けていた。</p> <p>課題) 市内初の小中合築・施設一体型連携校として特色ある学校づくりが求められる一方、完成までの期限が短く、財政負担の低減や平準化が必要だった。</p> <p>①校舎は4階建て、延床面積は約20,539㎡(うち4,800㎡は平成26年に増築)。大小アリーナや多目的ホール、給食調理室、屋上プールのほか、1階に地域交流センター等がある。令和5年5月1日時点で小学部863人、中学部378人。</p> <p>②「子ども達・教職員が地域と共に成長するコミュニケーションスクール」として、小中は4・3・2制で階を分け、共有空間で交流できるほか、センターへのセキュリティライン(門扉出入時に必ず管理室前を通る)を明確化している。</p> <p>③センターを含む校舎の設計・建設・維持管理と、給食事業の運営をSPCに委託するPFI-BTO(サービス購入型)手法で、平成18年8月末から令和5年3月末まで約55億円で契約(うち国庫負担金が約10億円、交付金が約5800万円)。</p> <p>④現在も同事業者と随意契約で継続し、センター運営はシルバー人材に委託しているが、市全体で包括管理委託を検討中のため、今後移行する可能性がある。</p>		
所感	<p>小中学校の現状や今後を考えるうえで、敷地内・校舎内に地域交流施設を設置する際の課題(セキュリティラインの明確化)や、官民連携手法については参考になった。また、小中一体型校舎の場合、児童生徒たちが交流や情報共有の取組を行うための空間デザインについても、具体的なイメージを得ることができた。</p> <p>他方、ヒアリングを通じて、宗像市の各学園が各地区コミュニティと行っている授業などソフト面においては、本市のコミュニティスクールの方が連携・協働が進んでいると感じた。結局は、校舎のデザインや建替え手法とあわせて、学校づくりの目的や課題を明確にすることが重要であることを再認識した。</p>		

(様式2)

視察・研究研修会・会議等概要報告書

		宗像市議会議員		上野 崇之
項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費			
名称	公共施設の包括管理委託について			
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()			
日程	令和6年1月30日(火) ~ 令和6年1月30日(火)			
時間	10:00 ~ 12:00	場所	東京都東村山市役所	
概要	<p>背景) 東村山市は平成18年度に財調基金残高が約4億円となり、給与カット等を行うも、20~23年度には都内で唯一、退職手当債を発行する事態となった。24年12月には山梨県笹子トンネル天井板落下事故が起き、市民の安全・安心の確保と事務負担軽減を両立する公共施設管理の方法が求められていた。</p> <p>課題) 施設・所管課ごとの契約で業務水準がバラつき、多大な事務負担があったことや、不具合等が増加・複雑化する中、専門職員の配置が困難になっていた。</p> <p>①29年度に包括管理委託に関するサウンディング調査(10者参加)と公募型プロポーザル(7者参加)を実施。30年2月、管理マネジメントと付加価値提案のできる監督事業者と約8億2800万円で契約(3か年の債務負担行為を設定)。</p> <p>②第1期は、85施設・638業務の従前の維持管理費にマネジメント料の約1800万円/年を上乗せしたが、巡回点検・地元協力会社のスキルアップのほか、無料Wi-Fi設置(第2期は都市OS)などの付加価値サービスは負担なしで実施。</p> <p>③修繕は従前の所管課で行うが、見積徴収・仕様書作成・契約行為・伝票・検収・予算の事務量削減効果は、人件費換算で約7200万円/年(約15,000時間)と算定。職員が本来業務に専念でき、業務の仕様が最適化されて24時間対応できることなど、適正な管理水準への向上・底上げが進んだと評価している。</p>			
所感	<p>宗像市でも事業化された公共施設の包括管理委託を、先駆的に実施している東村山市でのヒアリングから、主に以下の示唆を得た。包括管理委託の効果として、削減できた業務量(市職員に生まれる余力・時間等)を費用換算し、従来の業務や予算の削減につなぐ議論をする前に、そもそも「現状の管理水準が適正か」を問い直すことが必要かもしれない。また、プロポーザル等で提示される管理手法(例えば台帳等のデータベース化)が、「庁内各課や地場業者との関係や業務の改善にどうつながるか」といった観点から検討を重ね、いわゆるマインドセットを自覚的に更新していくことも必要になるのではないだろうか。</p>			

(様式2)

視察・研究研修会・会議等概要報告書

		宗像市議会議員		上野 崇之	
項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費				
名称	公共施設の更新と防災公園の一体的活用について				
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()				
日程	令和6年1月31日(水) ~ 令和6年1月31日(水)				
時間	10:00 ~ 12:00		場所	東京都三鷹市役所、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ	
概要	<p>経緯) 平成19年、市役所に隣接していた青果市場移転を契機に、約2haの跡地利用の検討を開始。22年度に市民センター周辺地区整備基本プランを策定し、UR都市機構と防災公園街区整備事業に関する基本協定を締結。24年度に都市計画事業として国交省の承認を受け、25年度に着工、28年度に完成した。</p> <p>課題) 移転に合わせて土地取得と集中投資を行う財源確保に加え、老朽化施設を集約して市民活動と防災力強化の拠点となるよう、機能更新と整備を同時に実現すること。三鷹市では当時、そのような大規模工事の経験は少なかった。</p> <p>①防災公園部の約1.5haには一時避難用の設備等があり、公園地下2階から1階に耐震構造の「SUBARU 総合スポーツセンター」(ネーミングライツ付与)が、市街地部分の約0.5haには「子ども発達支援、総合保健、福祉、生涯学習、総合防災」の各センターが入る5階建て免震構造の「元気創造プラザ」がある。</p> <p>②防災公園街区整備事業は、URが国の出資金を100%充当して用地取得する(市街地部分は50%)ほか、補助金の申請・交付も受けて設計・施工等を実施。自治体は用地費3分の2を20年間で償還、施設費2分の1を15年で償還する。プラザの建物部分は市が事業主体となり、施工・管理をURが受託し整備した。</p> <p>③公益財団法人が指定管理者として運営(市役所利用部分の管理は運営委託)。</p>				
所感	<p>老朽化する公共施設を機能と施設の両面で更新する際、どのような狙いやコンセプトに基づき検討するかについて、多面的な可能性を感じさせる取組だった。特に都市計画上、防災公園と市街地(建物)部分を分けるとともに、UR都市機構との間で補助金申請、設計、施工等の事業主体を分担し、有利な財源を活用する手法に関しては、議員として今後さらに調査研究を深めたいと思った。</p> <p>ヒアリングの中で運営面の基準やターゲットについて、福利厚生や安全・安心の向上とあわせて、リピーター以外の多様な利用者への拡大をどう図れるかが、どの自治体にも共通する課題であるということを改めて認識した。</p>				

(様式4)

図書リスト

図書名	宗像市議会議員 上野 崇之		
	取得年月日	税込価格(円)	備考
『ゼロカーボンシティ 脱炭素を地域発展につなげる』	令和5年8月18日	2,530円	
『若者をまちづくりに巻き込むための政策立案ハンドブック 多様な成功事例からよくわかる進め方のポイント』	令和5年8月18日	2,860円	
『事例から学ぶ・市民協働の成功法則 小さな成功体験を重ねて学んだこと』	令和5年8月18日	2,420円	
『励ます令和時代の地方自治 2040年問題を乗り越える12の政策提案』	令和5年8月18日	2,970円	
『ACEサバイバー 子ども期の逆境に苦しむ人々』	令和5年8月18日	968円	
『民主主義に未来はあるのか?』	令和5年8月18日	3,520円	
『民主主義のルールと精神 それはいかにして生き返るのか』	令和5年8月18日	3,960円	
『リジェネレーション(再生) 気候危機を今の世代で終わらせる』	令和5年8月18日	3,080円	
『科学と資本主義の未来 (せめぎ合いの時代)を超えて』	令和5年8月18日	2,200円	
『コモンのガバナンス 人びとの協働と制度の進化』	令和5年8月18日	4,180円	
『「困難事例」を解きほぐす 多職種・多機関の連携に向けた全方位型アセスメント』	令和5年8月18日	2,420円	
『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック 地域共生社会に向けた15の視点』	令和5年8月18日	3,300円	
『世界に学ぶミニ・パブリックス くじ引きと熟議による民主主義のつくりかた』	令和5年8月18日	2,970円	
『フリースクール白書2022 想像ではなく「数字」で見る』	令和5年12月7日	2,420円	
『多様な学びを創る 不登校支援から多様な学び支援へ』	令和5年12月7日	2,530円	
『不登校の子どもとフリースクール 持続可能な居場所づくりのために』	令和5年12月7日	2,200円	
『これからの「社会の姿え方」を、探しにいこう。スタンフォード・ソーシャルイノベーション・レビューベストセクション10』	令和5年12月7日	2,970円	
『スタンフォード・ソーシャルイノベーション・レビュー日本版 VOL. 05』	令和5年12月7日	2,750円	
『言語哲学がはじまる』	令和5年12月7日	1,100円	
『問うとはどういうことか 人間的に生きるための思考のレッスン』	令和5年12月7日	1,760円	

(様式4)

図書リスト

	宗像市議会議員		上野 崇之
『コミュニティ・オーガナイズングの理論と実践 領域横断的に読み解く』	令和5年12月7日	4,620円	
『もっと気になる社会保障 歴史を踏まえ未来を創る政策論』	令和5年12月7日	2,530円	
『訂正可能性の哲学』	令和5年12月7日	2,860円	
『権力について ハンナ・アレントと「政治の文法」』	令和5年12月7日	1,870円	
合計		64,988円	

領収書



www.haruya.co.jp

株式会社明屋書店
登録番号: T3500001003378

くりえいと宗像店
TEL:0940-38-0280

店No: レジNo:0001
2023年12月07日(木) 15時37分

領収証

上野 崇之 様

合計	¥27,610
(税率10%対象)	27,610)
(税率 8%対象)	0)
(内消費税等10%)	2,510)
(内消費税等 8%)	0)
(非課税対象)	0)

但し 書籍代として
売上レシートNo. 010037532
上記正に
領収いたしました

印紙税申告納
付につき松山
税務署承認済

株式会社 明屋書店
愛媛県松山市中央2丁目69番地1

TEL:089-923-8080



<保管上のお願ひ>
内側に折って保管して下さい

レシートNo:010037532
扱:00

領収書



www.haruya.co.jp

株式会社明屋書店
登録番号: T3500001003378

くりえいと宗像店
TEL:0940-38-0280

店No: レジNo:0001
2023年08月18日(金) 13時02分

領収証

上野 崇之 様

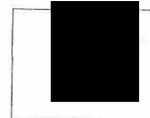
合計	¥37,378
(税率10%対象)	37,378)
(税率 8%対象)	0)
(内消費税等10%)	3,398)
(内消費税等 8%)	0)
(非課税対象)	0)

但し 本代として
売上レシートNo. 010013240
上記正に
領収いたしました

印紙税申告納
付につき松山
税務署承認済

株式会社 明屋書店
愛媛県松山市中央2丁目69番地1

TEL:089-923-8080



<保管上のお願ひ>
内側に折って保管して下さい

レシートNo:010013241
扱:008

TRIAL

事業者登録番号 : T9290001072902
宗像店 : 0940-392-555
店舗電話受付時間: 9:00~18:00

お客様相談室 TEL: 0120-033-559
お問合せ受付時間: 9:00~22:00
2023年11月09日(木)15:20 印2503

領 収 証

上野 崇之 様

¥3,350-

上記正に領収しました
(消費税等 304円を含みます)

00178-0644

責トリアルPOS	
コピー用紙A4ケース 0A	
2コX単1675	¥3,350
小計/ 2点	¥3,350
(10%内税 タイヨウ	¥3,350)
(10%内税	¥304)
(税合計	¥304)
合計	¥3,350
お預り	¥10,050
お釣り	¥6,700

*印は軽減税率対象商品

☆印はeコマース税制対象商品

領収証の再発行は致しません。

電子マネーご利用でもっとお得!

チャージ1000円ごとに5ポイント

進呈。



シートNo0644

店No00178

領 収 証

上野 崇之

様 No.

★

¥60,500-

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但

2人のコースvol.14 8000部 A4 #2加工

2023年11月23日 上記正に領収いたしました

登録番号

収入印紙



〒811-4143
福岡県宗像市三郎
エムエイ
TEL:0940-51-2046 FAX:0

領 収 証

上野 崇之

様 No.

★

¥60,500-

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但

2人のコースvol.15 8000部 A4 #2加工

2024年3月27日 上記正に領収いたしました

登録番号



〒811-4143
福岡県宗像市三
エムエイ
TEL:0940-51-2046 F

領 収 書

上野 崇 様

No.

発行日 令和6年2月7日

金額 ￥ 42,812 (税込)

但 ホンダエンジン料 (5560枚)

上記正に領収いたしました。

登録番号：T9290001089938

御用聞きピース

〒811-4164

福岡県宗像市徳重

TEL：0940-51-5216

内 訳

税抜金額 ￥ 38,920

消費税(10%) ￥ 3,892

うえのニュース

2023年秋号 Vol.14

対話と協働で創る 新時代の宗像市

〒811-3425 福岡県宗像市日の里 3-23-11

電話・FAX 0940-37-3344 携帯番号 090-7382-9151



第二子が生まれ、
育児に奮闘中です

子どもたちの育ちと学びを 公私ともに支えていく

今年5月から新型コロナウイルス感染症の扱いが変わり、多くの行事が人数制限なく開催されるようになっていています。

先日行われた運動会では、小学生の元気な姿と大人たちの笑顔を見ることができ、改めて、子どもたちの育ちと学びが家庭・学校・地域に支えられていることを実感しました。

私自身、新たに生まれた子の育ちと仕事を調整する中で、相談をしたりされたりしていると、親子ともに成長できる環境が必要と感じています。

そんな育児や教育をとりまく社会状況を、コロナ禍以前よりも良い方向に変えていくこと。例えば、経済的理由や不登校などで学びや

体験の機会が減ってしまうことがないよう、今まで以上に支援する。そうした問題意識から行った一般質問などを、今号ではまとめたいです。

養育者・先生・地域の方々、子どもたち一人ひとりと向き合う時間を大切にできる「**共育環境**」づくりを、公私ともに進めていきたいと思っています。



8月19・20日、今年も日の里まつりで
実行委員として駆け回りました。

▼裏面 議会報告

うえの
上野 崇之
たかゆき

プロフィール

1981（昭和56）年5月7日、宗像市日の里生まれ。現在も生家に妻子と在住。
日の里東小学校・日の里中学校・福岡高校・九州大学法学部を卒業。
最終学歴は九州大学大学院（法学府修士課程）中途退学、政治学専攻。
2014年4月、宗像市長選立候補。2016年10月、宗像市議会議員初当選。
2020年10月、市議二期目当選。会派名「未来むなかた」（代表：北崎正則議員）。
予算決算第1特別委員会委員長、社会常任委員会委員、宗像地区事務組合議員。
2020年9月、旧国民・立憲民主党の合流新党に参加し、現在は立憲民主党所属。



6月・9月 議会報告

一般質問の映像と議事録は市議会ホームページで閲覧できます。

6月定例議会の一般質問

① 男性の育児休業取得を促す取組を ② 就学援助の案内と申請の見直しを

令和4年度施行の育児・介護休業法は、配偶者の産後や復職時などに、男性労働者が育児を複数回取得できることを制度化しています。

しかし、制度自体が知られておらず、取得を申し出にくい風潮も根強くあります。そこで上野は、市内事業者や市職員に取得を促す取組について質問しました。

市側からは、制度に関するチラシを今年度作成し、事業者訪問の際に周知と聞き取りを予定していること。また、市職員には面談で意向を確認し、手当や休暇取得方法などを説明しているとの答弁がありました。

二つ目は、宗像市の就学援助（経済的理由により児童生徒の学用品費・給食費等の負担が困難な保護者への費用援助制度）の条件について、市民の方から相談を受けて質問しました。

市側からは、対象は生活保護世帯とこれに準ずる程度に困窮する世帯で、後者は平成25年4月の生活保護基準の1.2倍以下と



7月11日、議会社会委員会で広島県福山市の子育て応援センターを視察

していること。また、国が生活保護見直しのたびに基準を厳しくしており、新基準では従前の方が対象外となる可能性があるため、当時の基準を用いていることが答弁されました。

答弁を受けて上野は、対象として児童扶養手当を受けている方などと案内に例示したり、役所に来ずにオンライン申請で受け付けたりしている他市の事例を紹介し、見直してはと提案しました。

これに対しては、児童扶養手当とは異なる基準で保護者や同居家族の収入、持ち家か賃貸かなどを審査するため認定基準としての例示は難しいが、分かりやすい表記を検討すること。また、オンライン申請は前向きに検討したいとの答弁がありました。

9月定例議会の一般質問

① 「むなかた子ども大学」の改善を ② 県や鉄道事業者などとの観光連携策は

令和2年度に始まった「むなかた子ども大学」には、企業等にご協力いただき年に一度行うメインキャンパス、全ての小学生が学校で参加する子ども大学の日、不定期開催する特設講座などがあります。

この内、子ども大学の日は、日時が集中して地域の講師役や市保有のバス利用が制約されるなどの課題があるため、改善策を質問しました。

市側からは、今年度は11月第2土曜を中心に設定したものの、年間を通じた実践が望ましいと考えており、各校、地域の実情に応じて調整し、支援を継続したいとの答弁がありました。

次に上野は、経済的理由による子どもの体験格差に関する調査を紹介。不登校も増える中、学校以外の場での学びと外出機会をつなぐ観点から、特設講座の取組を質問しました。

この質問には、これまで不登校児を対象にプログラミングやeスポーツなどの講座を開設したこと。今後は市外や県外施設

での講座や、誰もが参加しやすい企画に努め、結果として体験格差解消につながる取組になれば、との答弁がありました。

二つ目は、福岡県、大分県、JRグループが令和6年4月から6月にかけて共同で行う観光企画「デスティネーションキャンペーン」に向けた、市の取組を質問しました。

市側からは、商談会やPRイベント等に参加し、今年5月には大手旅行会社とのバスツアーで800人程度の団体客を誘導できたとの報告があった一方、会社側注文に対応しきれない場合も多いことから、後に残る旅行商品や会社との関係性もつくっていくべきとの考えが示されました。



9月22日、市主催の講演会に参加。宗像動画製作所の永島代表が、実体験に基づき「不登校でも大丈夫、すべてが経験で無駄な日なんて一日もなかった」の題名で講演されました。





うえのニュース

2024年春号 Vol.15

対話と協働で創る 新時代の宗像市

〒811-3425 福岡県宗像市日の里 3-23-11

電話・FAX 0940-37-3344 携帯番号 090-7382-9151



1月20日、能登半島支援の募金活動。日本赤十字社を通じて被災県に全額お届けしました。

今後の社会課題を見つめ 解決に向けて力を合わせる

令和6年元日に発生しました、能登半島地震の被害・影響を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

国の調査によれば、昨年の出生数は75万人台で過去最少となった一方、死亡数は最大の約159万人でした。今後、少子高齢化とあ

わせて労働人口が減ること、生活に必要なサービスが制約されていく心配があります。

例えば、運送・流通業では以前から長時間労働や運転手不足が問題となっており、4月に残業規制が強化されることで、配達の料金や日数が増える見込みです。利用者側でも再配達を減らすよう努めるなど、サービスを維持するための協力が求められるでしょう。

誰かの仕事や活動に支えられて、社会は成り立つ。その思いを私は毎春、小・中学校の卒業式で強くします。成長を見守る養育者、先生・地域の支えも、いずれ子どもたちの原体験となり、次世代につながっていくはずです。

今後も地域の中で課題を見つめ、解決に向けて多世代が協力していけるよう、公私ともに尽力してまいります。

▼裏面 議会報告



2月10・11日、福岡市で行われた「ひのさと暮らしLABO シンポジウム」に参加。

うえの
上野崇之
たかゆき

プロフィール

1981（昭和56）年5月7日、宗像市日の里生まれ。現在も生家に妻子と在住。日の里東小学校・日の里中学校・福岡高校・九州大学法学部を卒業。最終学歴は九州大学大学院（法学府修士課程）中途退学、政治学専攻。2014年4月、宗像市長選立候補。2016年10月、宗像市議会議員初当選。2020年10月、市議二期目当選。会派名「未来むなかた」（代表：北崎正則議員）。予算決算第1特別委員会委員長、社会常任委員会委員、宗像地区事務組合議員。2020年9月、旧国民・立憲民主党の合流新党に参加し、現在は立憲民主党所属。



12月・3月 議会報告

一般質問・代表質問の映像・会議録は、市議会ホームページで閲覧できます。

12月定例議会の一般質問

① 将来を見据えて市職員の確保育成を ② 多様な視点を踏まえた団地再生策を

リクルートワークス研究所が発行した「未来予測2040」では、今後20年間は高齢者人口が増え続ける一方で、15〜64歳が急減することで労働の担い手1100万人余りが不足し、全国で生活維持に必要な労働力が供給できなくなる可能性がある」とされています。

この予測を踏まえて上野は、市民の暮らしを支え、持続可能な社会を構築していくために必要な市職員について、特に大島・地島をつなぐ渡船職員の確保育成策について質問しました。

市側からは、労働市場や人員配置の状況等を見ながら、職員数の増員を見越して毎年度10人程を採用していくこと。渡船職員は近年の退職者3名に対し、今年度新たに4名採用で増員し、学びの時間が確保できるように調整するとともに、昨年度から始めた試験費用等の助成を継続するとの答弁がありました。

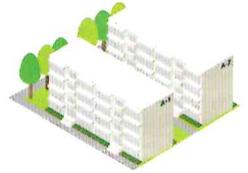
二つ目の質問では、解体工事が進むUR日の里一丁目団地の跡地活用策について、上野も参

加した住民ワークショップを紹介し、そこで出された多様な提案に対する市側の受け止めを尋ねました。

市側からは、地元住民や民間事業者などから、生活利便施設など都市機能の集積や多世代交流が生まれる場を期待するとの声をいただいたこと。また、コミュニティ協議会とまちづくり委員会、日の里中学校の生徒からも、コミュニティ・センター移転や大通り活用の提案があり、まちづくりの大きな原動力になると考えていること。そして、活用策に若い世代の意見を反映するとともに、地区全体の将来を見据えながら、継続して協議を行っていききたいとの答弁がありました。



11月2日、まちづくり提案会で中学生が発表した跡地活用策の模型



3月定例議会の代表質問

持続可能なまちの未来につながる道筋を

3月議会では、会派の「代表質問・市長から毎年度示される施政方針に対する質問」を行いました。（以下、紙幅の都合で一部のみ紹介します。）

今回の施政方針では、従前からの基軸である「定住都市むなかた」の実現とあわせ、「自立した自治体」として困難を乗り越え、未来を切り開いていくための三つの基本施策、「①安全・安心の確保、②食のまち宗像の推進、③人への投資」が掲げられました。

上野は、総論として宗像市の人口動態と課題を、また②に関して、食を通じた取組が次世代やまちの成長につながる道筋を質問しました。なお、①については、地域住民の実情を踏まえて対策や資機材を導入すること、③については、市職員の退職が続いていることから、業務改善や意欲向上のための仕組みが必要と主張しました。

伊豆市長からは、市の出生率は全国平均や福岡県の数値を上回る一方、今後緩やかに人口減に転じるとされており、特に20

代を中心とする若者の転出が懸念されていること。人口維持、労働力確保の視点からも、若者の定住促進が喫緊の課題との答弁がありました。

②に関する質問に対しては、学校給食や食育事業などで地産地消を推進し、生産者の所得ベースを稼ぐとともに消費者の安心感を支える一方、食のブランド化によって市外での高付加価値取引が進むことで、生産者の所得向上や販売拡大、食を目的にした来訪者増加などを目指すこと。そうした食を起点にしたサイクルをつくることで、本市で多くの人が暮らし、なりわいが続き、多く来訪いただくことによる持続性が好循環していくことが、まちの成長につながるという旨の答弁がありました。



令和3年度から市内外で行われている「宗像フェア」のパムフレット

